

令和元年度第2回 西成特区構想エリアマネジメント協議会
就労・福祉・健康専門部会 議事要旨

1 日 時 令和元年9月2日(月) 午後7時から午後9時まで

2 場 所 西成区役所4階 4-8会議室

3 出席者

(有識者)

白波瀬桃山学院大学准教授、福原大阪市立大学教授、
ありむら釜ヶ崎のまち再生フォーラム事務局長

(行政関係者)

【西成区】

加畑生活援助担当課長、安間分館担当課長、三代総合企画担当課長

【福祉局】

北口自立支援課長、依田自立支援課長代理 他1名

【大阪府商工労働部】

芝労政課参事、中村労政課課長補佐、岡本労政課課長補佐

【事務局(西成区)】

原事業調整担当課長、横山事業調整担当課長代理 他2名

(地域メンバー)

山田 NPO 法人釜ヶ崎支援機構理事長、山田 NPO 法人サポーターズハウス連絡協議会
代表理事、松井公益財団法人西成労働福祉センター総務課長、荘保わが町にしなり
子育てネット代表、吉岡釜ヶ崎キリスト教協友会共同代表、本田釜ヶ崎日雇労働組
合委員長(代理出席:森下氏)、山中釜ヶ崎日雇労働組合委員長、水野日本寄せ場学
会運営委員、松本NPO法人釜ヶ崎支援機構事務局長、横谷特別清掃事業指導員、
稲葉西成市民館相談員

(西成版サービスハブ構築・運営事業 委託先事業者)

竹内主任相談員、小林主任相談員職務代理者

4 議 題

- (1) 前回のエリマネ議論の振り返りと現状について
- (2) あいりん総合センター跡地等の利用方法等について

5 議事要旨

- (1) 概ね次のとおり意見がなされた。
 - ・センター周りの野宿生活者については、行政の声掛けと支援団体の夜回りとで、
人数等について同様の認識である。今後、支援団体とで情報共有をしてほしい。
 - ・サービスハブ事業については、ひと花事業との連携や、女性への支援、欲が無い
若者への支援などがポイントになってくるだろう。
 - ・未だ旧センターに留まっている野宿生活者に対しては行政の支援が及んでいない
が、今後はどうのようにしていくのかを表明すべきである。
 - ・センターの跡地等の利用検討については、福祉関連施設を中心に、この部会とし
て意見表明をしていく。

6 会議資料

- (1) エリマネ就労福祉健康専門部会開催について
- (2) あいりん地域の野宿生活者への支援(R1.8)実施結果について
- (3) 令和元年度西成版サービスハブ構築・運営事業について
- (4) 平成31年度第1回会議 議事要旨(案)